

平成24年度 事業報告

[会 勢]

1 会員数

期首 (4月1日)	増	減	期末 (3月31日)
146会員	3会員	0会員	149会員

2 会費口数

期首 (4月1日)	増	減	期末 (3月31日)
885口	4口	0口	889口

3 役員

理事16名 (うち 会長 1名、副会長 2名、常務理事1名)

監事 2名

4 職員

事務局長 (常務理事兼務) 1名、総務班 1名、じん芥処理班 7名、

5 主要施設

施設名	形状寸法等	数量	摘要
(1) 設備			
第一清港丸	木造船 4.8トン	1隻	川崎市より無償貸与
つばき	鋼船 13.0トン	1隻	〃
陸揚げクレーン	2トン吊	1基	〃
油回収装置		1式	〃
フォークリフト	2.38トン積み	1台	清港会所有
(2) 土地・建物			
土地		2,163.048 m ²	川崎市より無償貸与
管理事務所	鉄骨造平屋建	56.33 m ²	〃
作業員詰所	鉄筋コンクリート造2階建	133.46 m ²	〃
焼却炉建屋	鉄筋スレート葺き平屋建	219.30 m ²	〃
誘引通風機室建屋	コンクリートブロック造平屋建	32.00 m ²	〃
燃料庫建屋	コンクリートブロック造平屋建	9.93 m ²	〃

〔 事 業 〕

本会は、川崎港内における漂流物等の除去、及び環境保全の啓発等を行うことにより、海水面を良好な状態に維持し、もって船舶の航行安全、公衆衛生及び環境保全の向上に寄与するため、次の事業を行った。

1 海面の清掃

川崎市から委託された海面清掃船「つばき」及び「第一清港丸」の2隻体制で、平日の午前午後の各一回、川崎港内の16運河と多摩川、及び東扇島の防波堤内と東公園沖を巡回すると共に、川崎市や海上保安本部、会員企業などからの通報にも対処し、じん芥や流木等の収集を行った。

平成24年度の収集実績は表1のとおりであるが、5月の集中豪雨で多摩川が増水して大量のじん芥や流木が運河に流入した以外は、台風の影響などがほとんど無かったため、前年度に比べ0.65倍の収集量となった。

表1. 平成24年度 じん芥収集実績表

月 別	稼働日数	稼働人員延数	じん芥収集量	摘要（産廃等）
4	19日	121人	15.50m ³	
5	21	126	128.50	上旬の集中豪雨による大量の漂流物
6	18	98	39.50	
7	21	126	39.50	小型テレビ、中型テーブル
8	22	100	30.00	
9	19	78	24.50	古タイヤ大
10	17	89	27.50	
11	19	94	14.25	
12	17	102	16.25	パレット、ベニヤ板
1	19	114	12.25	
2	18	104	10.75	
3	18	57	16.75	ブルーシート
合 計	228日	1,209人	375.25m ³	その他発泡スチロール等多数
23年度	(219日)	(1,292人)	(579.50m ³)	

注) 塵芥収集量の中に流木を含む

ドック入り期間 「つばき」 2/25～3/28

2 流出油の事故処理

本会は、「川崎管内排出油等防除協議会」に参加し、協議会や川崎市の出動要請に対応している。

平成24年度は、流出油等の事故処理のための出動要請は無かったが、海面清掃船「つばき」に油回収装置を搭載して稼働させる訓練を3回行い、即応態勢を整えた。

3 環境保全の啓発

(1) 「海を守る月間」

7月に行われる「東京湾クリーンアップ大作戦」推進会議に参加し、海面清掃船2隻に「海をきれいに安全に」の横断幕を掲出するとともに、詳細な収集データを提供した。

(2) 「清港会独自キャンペーン」

8月に当会の独自キャンペーンとして、「きれいな海を未来の子どもたちへ」を合言葉に、

- ①小学生によるポスターコンクールの優秀作品を、川崎市営バス塩浜営業所管内の路線バス車内に掲示するとともに、会員各位に配布した。
- ②海面清掃船2隻に横断幕を掲出した。

(3) 「川崎みなと祭り」参加

10月6日・7日、川崎マリエン前広場に川崎清港会のブースを設け、「子どもが描く環境保護ポスター展」を開催して優秀作品の投票を行うとともに、「キッズ工作教室」を開催し、716人の親子がリサイクル紙製品の動物クラフト造りに参加した。

(4) 事業活動見学会

川崎市や「川崎みなとガイド協会」等が行う川崎港見学の一環として、清港会の海面清掃船の活動状況や、収集したじん芥・流木の状況説明を行い、特に収集量の多いビニール袋やペットボトルの投げ捨て防止をアピールした。

(5) 各種調査への協力

- ① 「川崎港内水域の漂流物及び汚物等の収集状況」 国交省国土技術政策総合研究所

(6) その他

公益社団法人の移行申請を平成24年8月20日神奈川県知事あて提出し、神奈川県公益認定等審議会に諮問の結果、認定基準に適合すると認める旨の答申が11月9日に出され、平成25年3月18日に神奈川県知事より認定書が交付されました。